

Web3.0 人材育成検証事業 企画提案募集要項

本募集要項は、Web3.0 人材育成検証事業を委託するに当たり、優れた企画力や遂行力を持つ事業者の創意工夫やノウハウの活用が重要であることから、最も適切な創造力、企画力、技術力、運営経験等を有する事業者に委託するために実施する公募型プロポーザル（企画提案募集）方式の手続きについて、必要な事項を定めるものである。

1 業務の内容等

(1) 業務名

Web3.0 人材育成検証事業

(2) 実施期間

契約締結の日から令和6年3月31日まで

(3) 業務の内容

別紙仕様書のとおり

(4) 委託料の上限額

4,922 千円（消費税及び地方消費税を含む。）

(5) 事業費について

仕様書5（1）①における受講生からは、申込時に受講料として5,000円以上を徴し、委託料とは別に事業の歳出に充てるとともに、企画提案における見積等においても、参加費を含めた金額を記載すること。

2 企画提案の応募資格・条件

本企画提案に参加しようとする者は、以下の資格要件を全て満たす者とする。

- (1) 愛媛県の競争入札参加資格登録者名簿に登録されている者であること、若しくは契約の締結までに登録を得る見込みの者であること。
- (2) 地方自治法施行令第167条の4の規定（一般競争入札参加者の資格）のいずれにも該当しない者であること。
- (3) 国または地方自治体から競争入札の参加資格停止を受けていない者であること。
- (4) 銀行取引停止処分を受けていない者であること。
- (5) 会社更生法に基づく更生手続開始の申立て、民事再生法に基づく再生開始の申立て及び破産法に基づく破産手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (6) 宗教活動や政治活動を主たる目的とする団体、暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体ではないこと。
- (7) 過去3年の間に、国または地方公共団体等が発注する類似・関連事業の受託実績があること。
- (8) 共同事業体で参加しようとする場合は、代表者は(1)～(7)まで、構成員は上記(2)～(6)までの資格要件を満たすこと。また、構成員として参加している場合、単体で参加することはできない。

3 スケジュール予定（予定）

本募集等に係るスケジュールは次のとおり。

内容	日付	対応様式
企画提案募集開始	3月31日（金）	—
参加表明書及び質問書提出期限	4月11日（火）	様式1, 3, 4, 5
企画提案書提出期限	4月20日（木）	様式6~8
審査（プレゼンテーション）	4月26日（水）	—
審査結果通知（書面）	4月28日（金）（予定）	—

※上記スケジュールを変更する場合には、参加表明者に対して連絡を行う。

※各日において、受付時間は執務時間中（月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前8時30分から午後5時まで）。

4 応募書類

(1) 参加表明書の提出

提出期限 令和5年4月11日（火）午後5時まで

- ① 参加表明書（様式1） 正本1部 ※共同事業体は様式1-1を添付すること。
- ② 誓約書（様式3） 正本1部 ※共同事業体は様式3-1, 3-2を添付すること。
- ③ 類似・関連事業の実績一覧表（様式4） 正本1部
 - ・過去に国又は地方公共団体から受注した同様又は類似の業務実績について、その内容について記載すること。
 - ・上記に記載した類似・関連事業の概要説明書（様式任意）を添付すること。
- ④ 付属書類 各1部
 - ・会社等の概要（様式任意、既存のパンフレット等可）※参加を取り下げる場合は、4月20日（木）までに参加辞退届（様式2）正本1部を提出すること。

(2) 質問書について

提出期限 令和5年4月11日（火）午後5時まで

- ① 質問書（様式5）
 - ・様式を用いて電子メールにより提出すること。
 - ・電子メールの件名は、「【質問】Web3.0人材育成検証事業」とすること。
 - ・電話や口頭、受付期間以外の質問は一切受け付けない。
 - ・質問に対する回答は、質疑応答集を作成し、参加表明書を提出した全ての者に、電子メールで送信する。ただし、質問又は回答の内容が質問者の具体的な提案事項に密接にかかわるものについては、質問者に対してのみ回答する。

(3) 企画提案書の提出

提出期限 令和5年4月20日（木）午後5時まで

- ① 企画提案書表紙（様式6） 正本1部
- ② 企画書（様式任意） 9部（うち正本1部）、電子データ（PDF形式）
本業務の具体的な実施内容について、下記「企画提案記載事項」等を盛り込んだA4判両面印刷で20枚以内とする「企画提案書」を提出すること。

なお、具体的な実施内容については、企画提案のあった内容を基に愛媛県と協議の上、別途委託契約書に定める「業務計画書」として決定するものとする。
 ※図表を用いながら、簡潔明瞭な表現で作成すること。

提案項目	企画提案依頼事項
企画概要	<ul style="list-style-type: none"> ・企画提案する業務概要、作業工程について記載すること。 ・本業務に係るPDCAサイクルロジックを記載すること。
人材育成スキーム構築業務	<p>【Web3.0 人材育成プログラムの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Web3.0 人材育成プログラムにおける基本的な考え方やターゲット像、講座の回数、学習期間、受講料等のプログラムの概要を具体的に記載すること。 <p>【コミュニティ運營業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Web3.0 の推進に資するコミュニティの構築における基本的な考え方や、コミュニティのテーマ、活動場所、ルール、議論が活性化するための取り組み等を具体的に記載すること。
県民向けWeb3 リテラシー向上業務	<p>【Web3.0 親子体験会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・親子で Web3.0 関連技術を体験できるイベントにおける基本的な考え方や、体験会のテーマ、開催場所等のイベントの概要を具体的に記載すること。 <p>【「愛媛県オリジナル NFT 限定配信企画」第2弾イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NFT 無料配信イベントにおける基本的な考え方や、イベントのテーマ、ターゲット像、開催場所等のイベントの概要を具体的に記載すること。 <p>【その他イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・KPI である関係人口 500 人を達成するために有用な企画における、基本的な考え方やイベントのテーマ、ターゲット像、開催場所等のイベントの概要を具体的に記載すること。
広報業務	<ul style="list-style-type: none"> ・各業務の参加者等を募集するための広報手段を具体的に記載すること。
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・提案者の概要（設立年月日、資本金、従業員数、過去の受託実績等が分かるもの）を記載すること。 ・緊急時の連絡体制、各種相談に係る処理体制、再委託の有無、連携する団体や個人など、従事予定者全体に係る具体的な実施体制について記載すること。
成果把握	<ul style="list-style-type: none"> ・各業務に係る定量的、定性的な目標値について記載すること。 ・目的の達成状況を把握、分析するための方法を記載すること。
進行管理	<ul style="list-style-type: none"> ・全体スケジュール及び進行管理について記載すること。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・見積書（消費税及び地方消費税を含んだ額とし、見積内訳書を添付） ・財務関係諸表（直近2年分の貸借対照表・損益計算書の写し）

③ 費用見積書（様式7） 正本1部

・見積に係る積算内訳書を別途添付すること（様式任意）。

④ 事業の統括責任者・従事予定者一覧表（様式8） 正本1部

- ・本業務に当たって十分な経験を有する者を統括責任者とすること。
- ・参考となる履歴、資格等がある場合はその旨を記載すること。
- ・提出後の総括責任者等の変更は、愛媛県がやむを得ない事情があると認める場合を除きできないものとする。

(4) 提出方法

直接持参又は郵送（締切日必着）で提出すること。また、上記4(3)②企画書については、電子メールでも提出すること。

ただし、質問書は電子メールでの提出のみとする。

(5) 提出先

〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4-2

愛媛県企画振興部デジタル戦略局デジタルシフト推進課デジタル推進グループ

(メール：digitalshiftsuishin@pref.ehime.lg.jp)

(6) 公正な企画提案審査の確保

- ・参加者は、私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律（昭和22年法律第54号）等に抵触する行為を行ってはならない。
- ・参加者は、競争を制限する目的で他の参加者と参加意思及び提案内容について、いかなる相談も行ってはならず、独自に提案書等を作成しなければならない。
- ・参加者は、業務予定者の選定前に、他の参加者に対して提案書等を意図的に開示してはならない。
- ・参加者が連合し、又は不穏な行動等をなす場合において、企画提案審査を公正に執行することができないと認められるときは、当該参加者を企画提案審査に参加させず、又は企画提案審査の執行を延期し、若しくは取りやめることがある。

(7) 留意事項

- ・応募申込に要する費用は、応募者の負担とする。
- ・提出された書類は返却しない。書類は応募者に無断で二次的な使用は行わない。
- ・企画提案書提出後の再提出及び差替えは、原則として認めない。ただし、愛媛県から書類の不足・不備の補完、内容不明点の確認のほか、必要に応じ、追加書類の提出を求めることがある。
- ・提案内容に含まれる特許権等の日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた責任は、参加者が負う。
- ・書類提出に当たって使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。

5 委託先の選定

(1) 選定方法等

委託候補者選定のため、審査会を設置し、提出された企画提案書及び企画提案者によるプレゼンテーション（オンライン）により審査・評価を行った後、最低基準を満たし、かつ最も優れた提案内容を行ったものを契約候補者として選定する。

(2) 審査日時

令和5年4月26日(水) オンラインでの実施

(3) 審査実施方法等

- ・プレゼンテーションでの配分時間は、準備5分、説明20分、質疑応答10分を目安とする。
なお、提出期限までに提出した「企画提案書」での説明とし、プレゼンテーションでの追加資料の提出や新たな提案は認めない。
- ・企画提案者は、提出した応募書類(4(3)①～④)全てについて説明を行うこと。
- ・プレゼンテーションは、「Google Meet」を利用し、県が提案者を招待する形で実施する。
提案者は事前に「Google Meet」を利用できるよう必要な準備を行うこと。
- ・プレゼンテーションにおける説明は、原則として、本業務を受託する際の統括責任者が行うこと。
- ・提出書類及びプレゼンテーションの内容は非公開とする。
- ・当日のプレゼンテーションの発表時間等の詳細は別途通知する。

(4) 審査基準

次に掲げる項目を総合的に評価して行う。

評価項目	評価の着眼点
業務内容の理解度	・業務の目的を十分に理解した提案であるか。
提案内容の優良性	・提案が具体性、妥当性、実現可能性を伴い、優れているか。 ・業務目的を踏まえた、実効性のある業務計画が簡潔明瞭に提案されているか。
提案内容の独創性	・業務目的を達成する上で、実現可能性が高く独創的な提案がされているか。
業務成果の中立性	・事業の効果、実績が定量的、定性的に把握できるものとなっているか。
業務遂行の安定性	・業務遂行の実施体制は適切か。 ・業務工程ごとのスケジュールは適切か。
専門知識	・同種、類似の業務の実績を有しているか。 ・業務を遂行するために必要十分な知識・知見を有し、活用されているか。
経費	・業務目的、内容に即した適切な経費が計上されているか。 ・経費内訳は明確かつ適切に記載されているか。

(5) 審査結果

- ・審査対象となった提案の応募者に対し、審査結果を書面で通知する。
- ・審査内容については公表しない。審査結果についての異議申し立ても認めない。

6 欠格事項

応募者が次のいずれかの要件に該当する場合は、失格とする。

- ・民法(明治29年法律第89条)第90条(公序良俗違反)、第93条(心裡留保)、第94条(虚偽表示)又は第95条(錯誤)に該当する提案を行った場合
- ・審査等に関する不当な要求等を申し入れた場合

- ・本募集要項に違反又は著しく逸脱した場合
- ・同一の応募者が二つ以上の提案書を提出した場合
- ・発表済の内容と酷似した提案を行った場合
- ・その他不正な行為があった場合

7 委託契約

(1) 契約の締結

契約については、選定された企画提案内容を直ちに契約内容とするものではなく、契約候補者と提案内容に沿って契約内容についての協議・調整を行い、愛媛県と契約候補者の双方が合意に至った場合に、契約候補者から見積書を徴し、愛媛県が定めた予定価格の範囲内であることを確認し、委託契約を締結する。その際、協議等の結果に基づき、企画提案内容の一部を変更する場合がある。

最優秀提案者が正当な理由なく契約を締結しないとき、又は協議が整わなかったときは、その選定を取り消すとともに、書類審査において次点となったものを最優秀提案者とし、契約内容についての協議を行った上で、契約を締結する。

(2) 契約条項等

別に定める契約書のほか、愛媛県会計規則（昭和45年愛媛県規則第18号）の規定に準じることとする。

8 問い合わせ先

愛媛県企画振興部デジタル戦略局デジタルシフト推進課
デジタル推進グループ 泉、渡部
〒790-8570 愛媛県松山市一番町四丁目4-2
TEL : 089-912-2282
メール : digitalshiftsuishin@pref.ehime.lg.jp